



NIPPON BEARING

## 12月21日付 日本経済新聞広告 解答と解説

【問題】 国内A I システム市場、年間平均成長率は何%？

- ① 11%    ② 22%    ③ 33%

【答え】 ③ 33%

### 【解説】

A I (Artificial Intelligence, 人工知能) と聞いて、何を思い浮かべますか？

《囲碁や将棋などでのA I と人間の対決》《A I を搭載した人型ロボット》《ビッグデータの分析》等々、ニュースになる様な特別なことを行う一面を持っています。

一方で、私たちの生活にも密着した存在になり始めています。

身近なところでは、A I 家電と呼ばれるA I を搭載した家電があります。

《自走式のロボット掃除機》《快適な状態を判断して空調を行うエアコン》《献立を考えてくれるレンジ》、他にも様々なA I 家電が発売されています。自宅にA I 家電がいくつあるか探してみても面白いかも知れません。

2019年の国内A I システム市場は市場規模818億4,400万円でしたが、2019年~2024年の年間平均成長率は33.4%で推移し、2024年には3,458億8,600万円になると予測されています。

出典：IDC Japan, 2020年6月「国内AIシステム市場予測」

A I (人工知能) は、何と組み合わせて使うか・どの様に利用するかによって、その価値が大幅に変わってきます。

A I を有効に利用できるか否かは、私たち人間次第。これからはA I を上手に活用することが、新しい未来を作ることに繋がっていくのかも知れません。

【企画・協力：(株)学研エデュケーショナル】